



株式会社アドバネクス

2014年3月期第1四半期 決算補足説明資料

2013年8月9日

本資料は2013年6月30日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、予告なしに変更されることがあります。

主な内容

1. 第1四半期連結業績概要
2. 連結業績予想の修正

1-1. 第1四半期連結業績概要

(単位:百万円、%)

	2013年3月期 1Q	2014年3月期 1Q	対前期比増減	
			額	率
売上高	6,211	6,550	339	5.5%
営業利益	187	215	28	15.0%
営業利益率	3.0%	3.3%	0.3%	-
経常利益	110	231	120	109.7%
経常利益率	1.8%	3.5%	1.8%	-
四半期純利益	228	189	△38	△16.7%
四半期純利益率	3.7%	2.9%	△0.8%	-

1-2. 第1四半期連結業績のポイント

◆ 経常利益が増加したものの、最終利益は減少

自動車向けの売上げ増加や為替の影響で、連結売上高と営業利益が前年同期に比べ増加。円安に伴い為替差益が発生したことから、経常利益が大幅に増加。一方、前年同期に計上したタイ工場の保険金収入による特別利益がなくなったため、四半期純利益は16.7%減少。

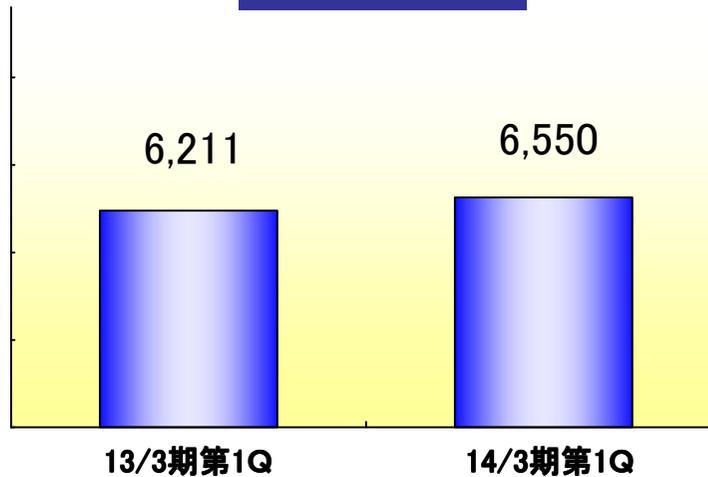
◆ 精密ばねとプラスチックの両事業とも増収・増益

精密ばね事業は、国内で自動車向けの売上が伸び、利益が増加。アジアや英国も収益改善。プラスチック事業は、国内ではOA機器向け、自動車向けの売上が減少したものの、アジアの売上が伸びたことから、収益改善。

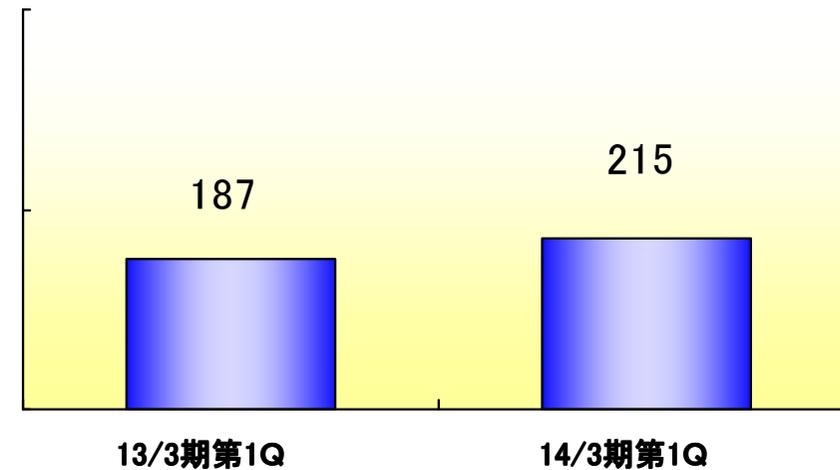
1-3. 第1四半期業績推移(連結)

売上高

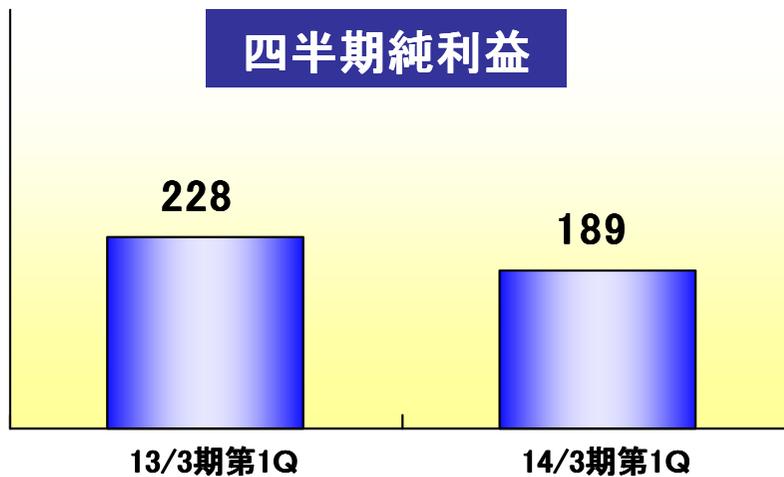
(単位:百万円)



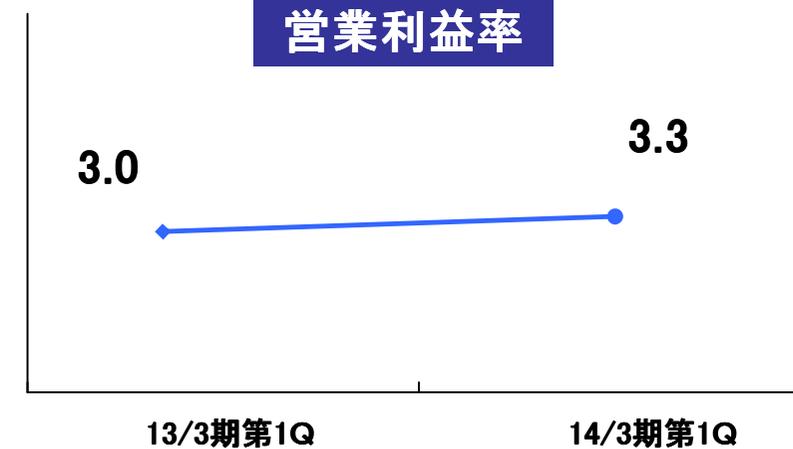
営業利益



四半期純利益



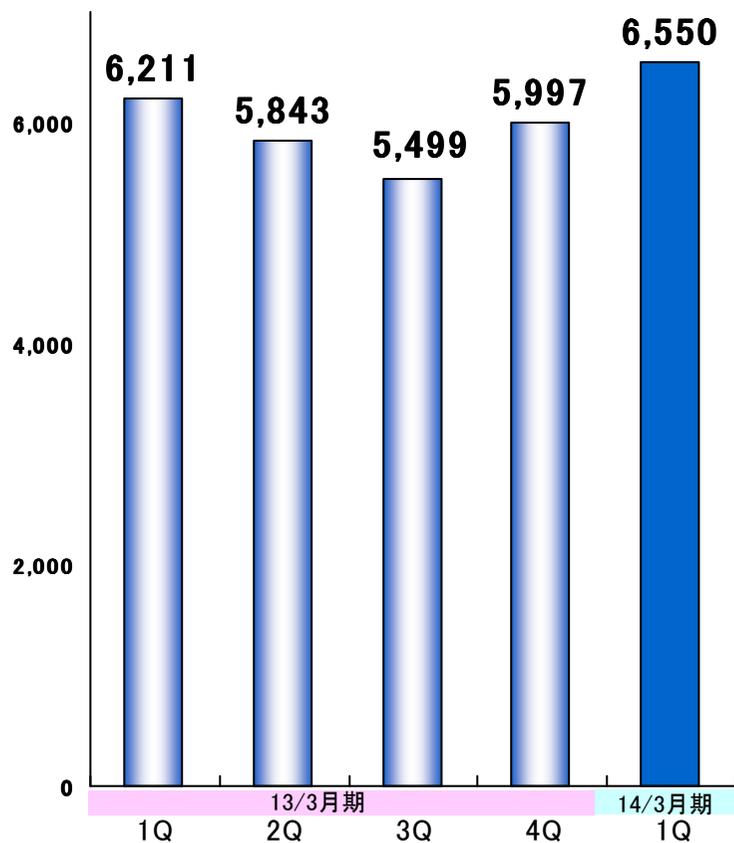
営業利益率



1-4. 四半期別業績推移(連結)

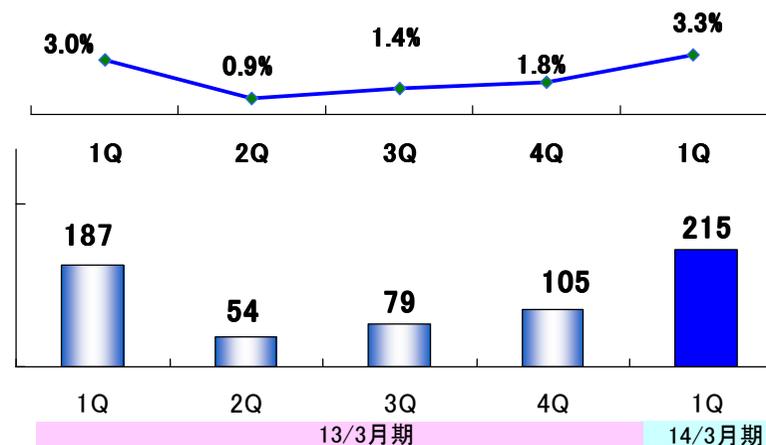
売上高

(単位:百万円)

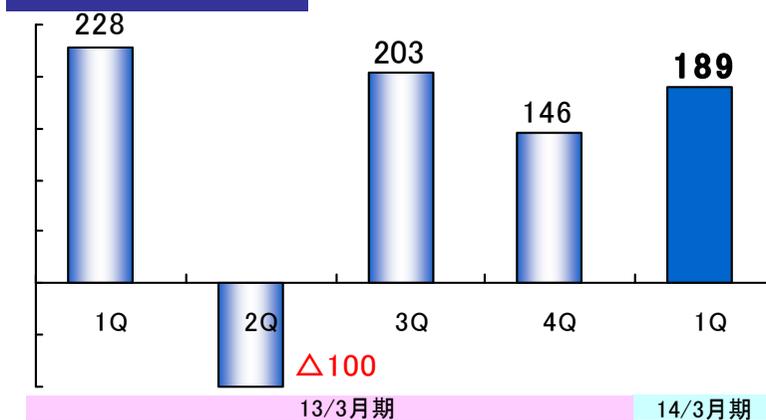


営業利益・利益率

(%)



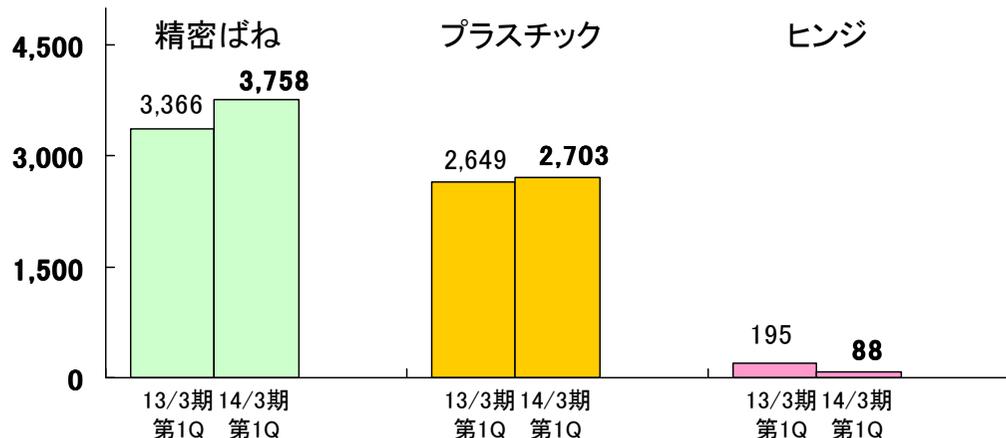
当期純利益



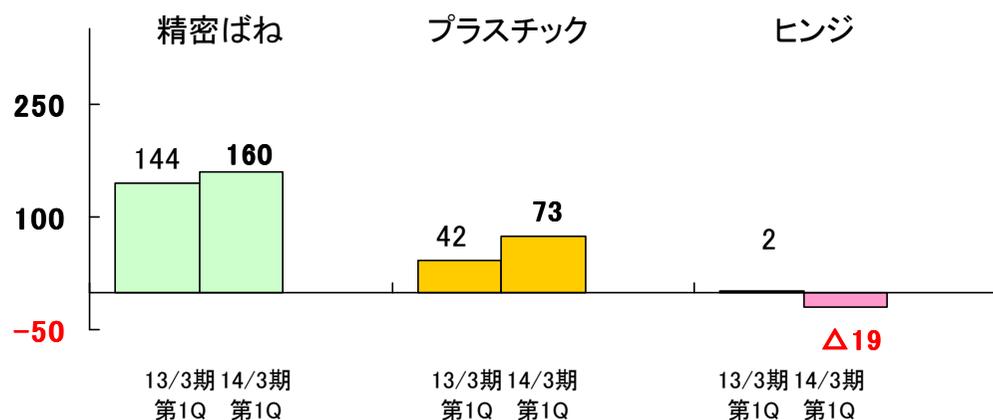
1-5. 事業別売上高・営業利益

売上高

(単位: 百万円)



セグメント利益



<前第1四半期からの変動要因>

精密ばね

- ・国内は、OA機器・PC関連向けの売上が減少したものの、自動車向けの売上が増加。
 - ・海外は、米国やアジアで自動車向けの売上が伸長。英国では医療機器向けの売上が増加。
 - ・全体として、売上高・利益とも増加。
- <売上:+11.6%、セグメント利益:+10.8%>

プラスチック

- ・国内は顧客の海外生産移転によりOA機器向けと自動車向けの売上が減少。
 - ・海外は、ベトナムで自動車向け、マレーシアでAV機器向けの売上が増加。
 - ・全体としては、増収・増益。
- <売上:+2.1%、セグメント利益:+71.0%>

ヒンジ

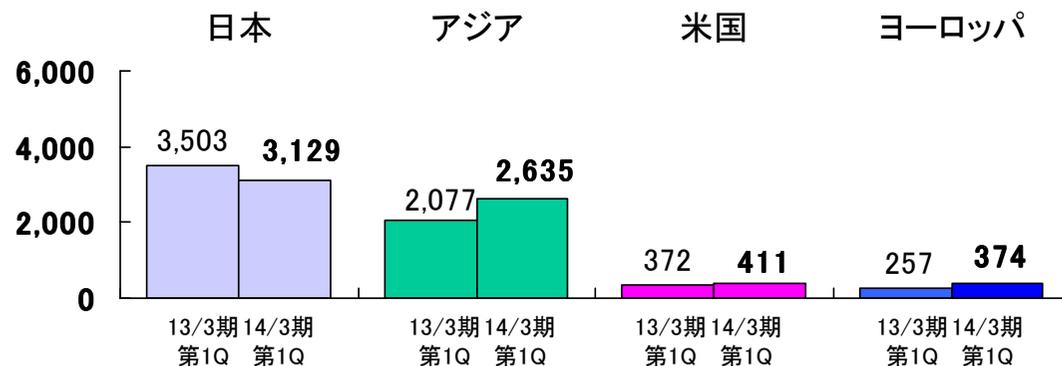
- ・携帯電話向け事業の縮小が進んだことに伴い、売上が減少。損益は悪化。
- <売上:△54.7%、セグメント損益:21百万円悪化>

1-6. 所在地別売上高・営業利益

売上高

(単位:百万円)

<前第1Qからの変動要因>

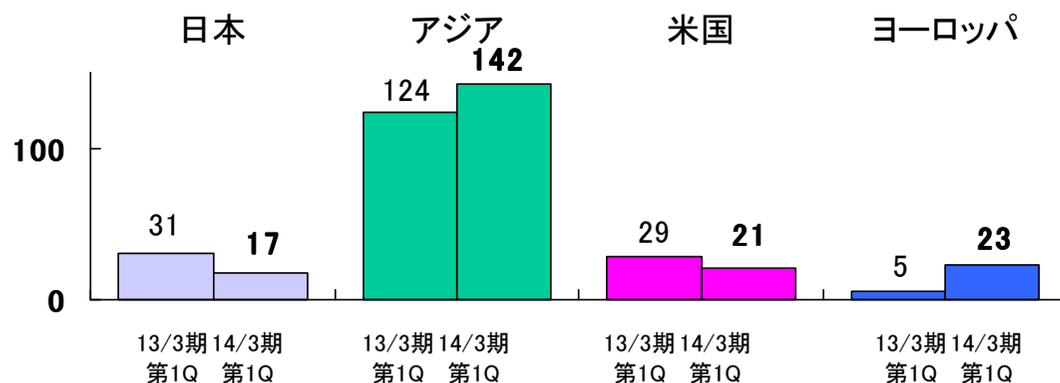


日本

- ・プラスチック事業における売上減少が大きかったことに加え、精密ばね事業でもOA機器とPC関連向けの売上が減少。
- ・精密ばね事業は収益性の低い製品が減少し収益が改善。一方、プラスチック事業は、売上減少により収益が悪化。全体として利益も減少。

<売上: $\Delta 10.7\%$ 、セグメント利益: $\Delta 46.1\%$ >

セグメント利益



海外

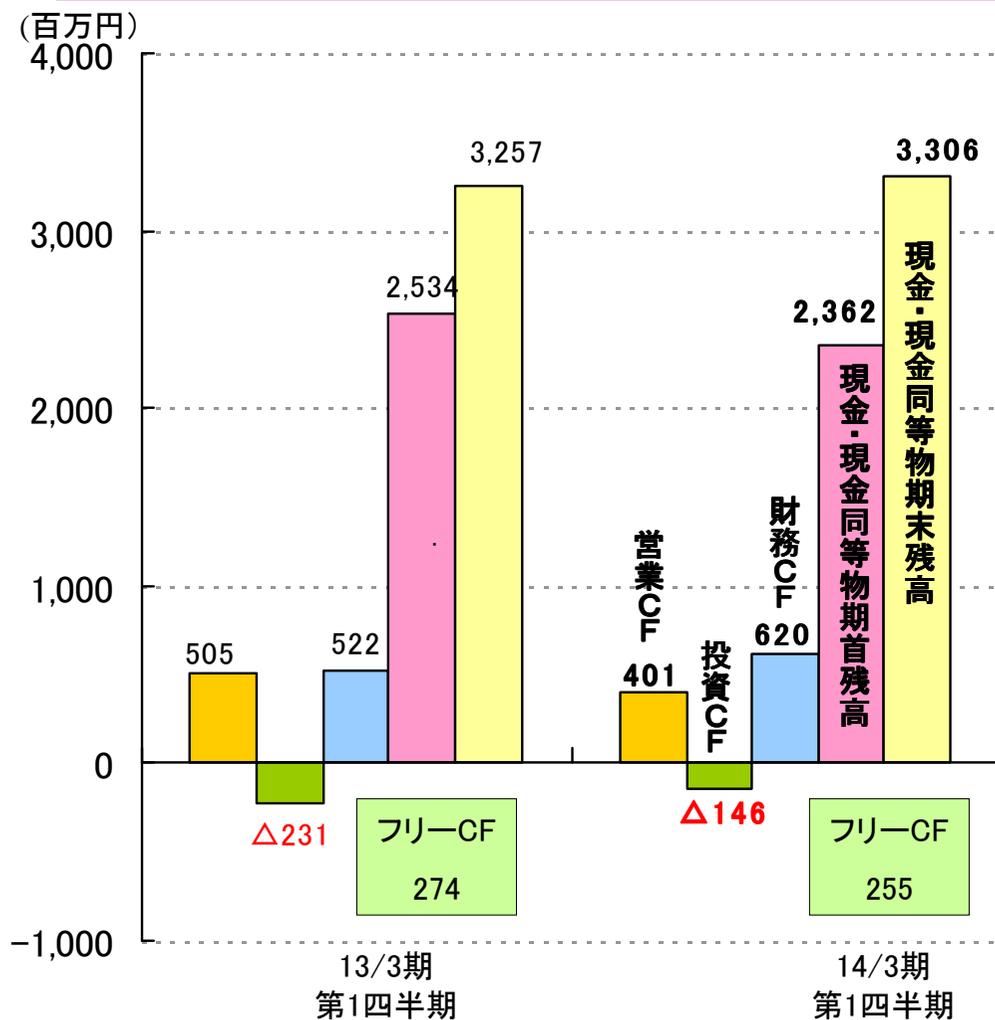
- ・欧州は医療機器向けの売上増加により、増益。
- ・アジアは精密ばね事業、プラスチック事業とも自動車向け等の売上が伸び、増収・増益。

<売上: $+26.4\%$ 、セグメント利益: $+17.7\%$ >

1-7. 連結市場別売上高

(百万円)	13年3月期		14年3月期		増減	
	1Q	構成比	1Q	構成比	額	増減率
OA機器	1,834	29.5%	1,743	26.6%	△91	△4.9%
自動車機器	2,066	33.3%	2,291	35.0%	225	10.9%
PC・周辺機器	254	4.1%	190	2.9%	△64	△25.2%
住設機器	425	6.8%	487	7.4%	62	14.7%
AV家電	332	5.3%	496	7.6%	164	49.4%
携帯情報端末	215	3.5%	169	2.6%	△46	△21.6%
精密機器	308	5.0%	333	5.1%	25	8.0%
医療機器	189	3.0%	230	3.5%	41	21.5%
その他	588	9.5%	613	9.4%	25	4.3%
合計	6,211	100%	6,550	100%	340	5.5%

1-8. 連結キャッシュフロー



<14/3期第1四半期の状況>

営業活動によるCF

四半期純利益、減価償却費による資金留保等により、資金が401百万円増加

投資活動によるCF

中国常州工場における建物・機械の設備投資やプラスチック事業の金型投資により、資金が146百万円減少

財務活動によるCF

銀行からの借入金の増加等により、資金が620百万円増加

2-1. 2014年3月期連結業績予想の修正

(単位:百万円)

	前回予想		今回予想		第2四半期増減		通期増減	
	2Q累計	通期	2Q累計	通期	額	率	額	率
売上高	12,900	26,300	13,100	26,300	200	1.6%	-	-
営業利益	290	700	390	700	100	34.5%	-	-
営業利益率	2.2%	2.7%	3.0%	2.7%	0.5%	-	-	-
経常利益	150	430	350	530	200	133.3%	100	23.3%
当期純利益	40	200	240	300	200	500.0%	100	50.0%

2-2. 修正の理由

◆2Q累計期間の業績予想を上方修正

精密ばね事業において、OA機器向けの売上高が期初予想を上回って推移したことや為替の影響から、連結売上高と営業利益が前回予想を上回る見込み。1Qに為替差益が発生したことから、経常利益と四半期純利益は前回予想を各200百万円上回る見込み。

◆2Q累計期間の予想を踏まえ、通期予想も修正

通期の売上高と営業利益については、前回予想並み。経常利益と当期純利益については、2Q累計期間の予想を踏まえ、各100百万円修正。

なお、為替レートについては、2Qは1米ドル97円、通期は1米ドル95円を前提。

◆期末配当金の予想(1.5円/株)は変更なし



ADVANCEX

(お問い合わせ先)

**株式会社アドバネクス
広報IR室**

TEL:03 - 3822 - 5865 FAX:03 - 3822 - 5873

URL: <http://www.advanex.co.jp>

